



タイトル Title	森實博士略歴・著作目録 (森實博士記念号)(List of Books and Articles by Dr. Minoru Mori)
著者 Author(s)	
掲載誌・巻号・ページ Citation	国民経済雑誌,172(4):141-154
刊行日 Issue date	1995-10
資源タイプ Resource Type	Departmental Bulletin Paper / 紀要論文
版区分 Resource Version	publisher
権利 Rights	
DOI	
JaLDOI	10.24546/00176013
URL	http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/00176013

森 實 博士 略歴・著作目録

略 歴

- 昭和7年1月1日 高松市において出生
- 昭和26年3月 高松第一高等学校卒業
- 昭和26年4月 香川大学経済学部経済学科入学
- 昭和30年3月 香川大学経済学部経済学科卒業
- 昭和30年4月 神戸大学大学院経営学研究科修士課程入学
- 昭和32年3月 神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了
- 昭和32年4月 香川大学経済学部助手
- 昭和33年10月 香川大学経済学部講師
- 昭和35年11月 香川大学経済学部助教授
- 昭和42年12月 香川大学経済学部教授
- 昭和43年5月 日本会計研究学会太田賞受賞（『近代監査の理論と制度』）
- 昭和46年2月 経営学博士（神戸大学：近代監査思考の展開に関する研究）
- 昭和49年4月 公認会計士審査会試験委員（第2次）（昭和54年3月まで）
- 昭和50年5月 香川大学評議員（昭和55年11月まで）
- 昭和50年6月 日本公認会計士協会学術賞受賞（『現代監査の構造と発展』）
- 昭和51年11月 日本経済新聞社経済図書文化賞受賞（『監査論研究』）
- 昭和53年5月 日本監査研究学会理事（昭和59年11月まで）
- 昭和55年11月 アメリカ合衆国へ出張（カリフォルニア大学ロサンゼルス校，昭和56年8月まで）
- 昭和60年4月 香川大学名誉教授
- 昭和60年4月 神戸大学経営学部教授
- 昭和60年10月 日本監査研究学会理事（平成3年6月まで）
- 昭和62年4月 神戸大学経営学部補導委員（昭和63年3月まで）
- 平成2年1月 日本経営協会経営科学文献賞受賞（『現代監査論』）
- 平成3年6月 神戸大学評議員（平成5年5月まで）
- 平成7年3月 神戸大学退官

平成 7 年 4 月	神戸大学名誉教授
平成 7 年 4 月	大阪学院大学流通科学部教授
平成 7 年 5 月	日本監査研究学会理事（現職）

なお、この間に、次の各大学で非常勤講師を務められた。

和歌山大学大学院経済学研究科、大阪国際大学大学院経営情報学研究科、
岡山大学経済学部、岡山商科大学商学部

著 作 目 録

— 著 書 —

1. 近代監査の理論と制度	中央経済社	昭和42年2月
2. 会計士監査論	白桃書房	昭和45年2月
3. コンピュータ監査の実際	白桃書房	昭和49年6月
	（大矢知浩司との共著）	
4. 現代監査の構造と発展	中央経済社	昭和49年12月
5. 会計士監査論（増補版）	白桃書房	昭和50年3月
6. 監査論研究	白桃書房	昭和51年7月
7. 監査要論	中央経済社	昭和53年6月
8. 体系監査論演習	税務経理協会	昭和54年7月
9. 体系監査論演習（改訂増補版）	税務経理協会	昭和58年12月
10. 監査要論（改訂版）	中央経済社	昭和59年4月
11. 現代監査論	白桃書房	平成元年3月
12. 体系監査論演習（新訂版）	税務経理協会	平成3年1月
13. 基本会計学（編著）	税務経理協会	平成3年9月
14. 体系監査論演習（全訂版）	税務経理協会	平成4年4月
15. リスク指向監査論	税務経理協会	平成4年8月
16. 監査要論（第三版）	中央経済社	平成4年9月
17. 分析的手続監査論	中央経済社	平成6年10月
18. 会計士2次試験 短答式標準問題 監査論	税務経理協会	平成7年4月

— 論 文 —

- | | | |
|---|---------------------|-----------|
| 1. コントローラー職能論序説 | 六甲台論集 4 卷 1 号 | 昭和32年 4 月 |
| 2. 監査報告書の機能と機構について
——マウツ監査理論に関する研究—— | 香川大学経済論叢31卷 1 号 | 昭和33年 4 月 |
| 3. 米国における生成期の監査報告書について | 香川大学経済論叢33卷 2 号 | 昭和34年 7 月 |
| 4. 英国における監査役の独立性と限定監査報告書 | 香川大学経済論叢32卷 5 号 | 昭和34年12月 |
| 5. 英国における限定監査報告書の背景 | 会計76卷 6 号 | 昭和34年12月 |
| 6. 米国における監査報告書の発展(1) | 香川大学経済論叢33卷 2 号 | 昭和35年 7 月 |
| 7. 米国における監査報告書の発展(2) | 香川大学経済論叢34卷 2 号 | 昭和36年 7 月 |
| 8. 豪州の監査制度と監査報告書 | 香川大学経済論叢34卷 3 号 | 昭和36年 9 月 |
| 9. 豪州の監査報告書 | 監査 2 卷13号 | 昭和37年 1 月 |
| 10. 会計監査の機能に関する一試論 | 香川大学経済論叢35卷 1 号 | 昭和37年 4 月 |
| 11. 会計監査とコントロール | 香川大学経済学部研究年報
2号 | 昭和37年 3 月 |
| 12. 米国における銀行監査について | 香川大学経済論叢35卷 2 号 | 昭和37年 6 月 |
| 13. アメリカにおける継続性
——論理と実践 | 企業会計14卷 7 号 | 昭和37年 7 月 |
| 14. 「独立性」概念の新観点 | 監査 2 卷 8 号 | 昭和37年 8 月 |
| 15. 監査人の独立性——米国における
その概念と規制の展開について | 香川大学経済論叢35卷 3 号 | 昭和37年 8 月 |
| 16. 現代証券市場と監査機能の展開 | 香川大学経済論叢35卷 5 号 | 昭和37年12月 |
| 17. 監査における重要性の原則 | 監査 2 卷12号 | 昭和37年12月 |
| 18. 財務諸表監査における監査人の
責任と職能 | 香川大学経済論叢36卷 2 号 | 昭和38年 6 月 |
| 19. 監査公準論研究序説 | 香川大学経済論叢36卷 3 号 | 昭和38年10月 |
| 20. 監査報告書における決算日後の事項 | 香川大学経済学部研究年報
3号 | 昭和38年 3 月 |
| 21. 監査の本質の理解について | 香川大学経済論叢36卷 5 号 | 昭和38年12月 |
| 22. 試査の思考の発展とその史的背景 | 産業経理22卷 3 号 | 昭和39年 3 月 |
| 23. 社会監査の構想とその問題性
について | 監査 4 卷 5 号 | 昭和39年 5 月 |
| 24. 監査公準の体系化について | 香川大学経済論叢37卷
2・3号 | 昭和39年 6 月 |
| 25. 会計士監査とマネージメント・
サービス
——独立性の問題に関連して—— | 監査 4 卷 8 号 | 昭和39年 8 月 |

- | | | | |
|-----|------------------------------|-------------------|----------|
| 26. | 財務諸表監査における内部統制組織の本質 | 香川大学経済論叢37巻6号 | 昭和40年2月 |
| 27. | 監査証拠論の課題について | 香川大学経済論叢38巻1号 | 昭和40年4月 |
| 28. | 監査制度の展開についての一試論 | 企業会計17巻8号 | 昭和40年8月 |
| 29. | 内部監査機関の生成について | 香川大学経済論叢38巻3号 | 昭和40年8月 |
| 30. | 短文式監査報告書の本質 | 企業会計17巻11号 | 昭和40年11月 |
| 31. | 監査人の独立性——米国におけるその概念の展開について—— | 産業経理24巻4号 | 昭和41年4月 |
| 32. | 英国の監査報告書の構造と論理 | 香川大学経済論叢39巻2号 | 昭和41年6月 |
| 33. | 試査概念の分析 | 企業会計18巻12号 | 昭和41年12月 |
| 34. | 監査方法論について | 香川大学経済学部研究年報6号 | 昭和41年3月 |
| 35. | 近代監査における内部統制組織の評定の意味 | 産業経理25巻9号 | 昭和42年9月 |
| 36. | 長文式監査報告書について | 香川大学経済論叢40巻4号 | 昭和42年10月 |
| 37. | 引当金と監査意見 | 企業法研究第155輯 | 昭和42年11月 |
| 38. | 監査報告書の性質について | 香川大学経済学部研究年報7号 | 昭和42年3月 |
| 39. | EDPS の内部監査に関する問題について | 香川大学経済論叢41巻1号 | 昭和43年4月 |
| 40. | 監査意見の理論について | 会計94巻3号 | 昭和43年9月 |
| 41. | EDPS と監査機能の展開 | 産業経理26巻9号 | 昭和43年9月 |
| 42. | 監査意見の過去・現在および将来 | 企業会計20巻11号 | 昭和43年11月 |
| 43. | 監査役制度の理念と構造 | 実務会計44巻11号 | 昭和43年11月 |
| 44. | 監査意見の展開 | 香川大学経済学部研究年報8号 | 昭和44年3月 |
| 45. | 情報監査機能展開の動向について | 産業経理27巻5号 | 昭和44年5月 |
| 46. | 商法改正案における監査意見の相違 | 企業法研究第173輯 | 昭和44年10月 |
| 47. | 会計情報と監査機能の拡張 | 会計96巻5号 | 昭和44年11月 |
| 48. | EDPS と監査証拠について | 企業会計21巻12号 | 昭和44年12月 |
| 49. | EDPS の内部監査の若干の問題について | 香川大学経済論叢42巻6号 | 昭和45年2月 |
| 50. | EDP システム監査方法論について | 香川大学経済学部研究年報9号 | 昭和45年3月 |
| 51. | EDP システム監査の論理について | 産業経理30巻6号 | 昭和45年6月 |
| 52. | 監査意見における適正性概念について | 香川大学経済論叢43巻1・2・3号 | 昭和45年8月 |

- | | | | |
|-----|--------------------------------|-----------------------------------|----------|
| 53. | 財務諸表監査の方法論の展開
について | 企業会計23巻2号 | 昭和46年2月 |
| 54. | 会計士監査の基本構造について | 香川大学経済論叢43巻6号 | 昭和46年3月 |
| 55. | E D P 監査の基本思考について | 産業経理31巻4号 | 昭和46年4月 |
| 56. | 決算監査 | 高松和男・吉田寛編
『簿記学講義』青林書院 | 昭和46年5月 |
| 57. | 企業会計の環境と目標に関する
一側面について | 企業会計23巻6号 | 昭和46年6月 |
| 58. | 監査報告書の機能 | 神戸大学研究室編『近代
報告会計の基礎と発展』
同文館 | 昭和46年6月 |
| 59. | 内部統制システムに対する監査
意見の問題について | 産業経理31巻7号 | 昭和46年7月 |
| 60. | 虚偽経理論 | 会計100巻3号 | 昭和46年8月 |
| 61. | 中間報告書とその監査の問題に
ついて | 企業会計24巻1号 | 昭和47年1月 |
| 62. | 内部監査人の責任に関するステ
ートメントについて | 香川大学経済論叢44巻
4・5・6号 | 昭和47年2月 |
| 63. | 新しい時代に対する監査人の
責任について | 産業経理32巻3号 | 昭和47年3月 |
| 64. | 中間報告書の本質について | 香川大学経済学部研究年報
11号 | 昭和47年3月 |
| 65. | 変革の指導原理としての企業
会計原則 | 企業会計24巻6号 | 昭和47年6月 |
| 66. | E D P 監査論の展開について | 香川大学経済論叢45巻2号 | 昭和47年6月 |
| 67. | 会計士監査の展開について | 甲南大学会計学研究室編
『現代監査の課題』
森山書店 | 昭和47年10月 |
| 68. | 情報システム監査論について | 企業会計24巻12号 | 昭和47年12月 |
| 69. | 利用者指向的監査理論の展開
について | 産業経理32巻12号 | 昭和47年12月 |
| 70. | 監査報告書作成における判断
規準について | 産業経理33巻2号 | 昭和48年2月 |
| 71. | E D P 環境における監査技術
の現状と将来 | 香川大学経済学部研究年報
12号 | 昭和48年3月 |
| 72. | 外国会社に対する企業会計の
基準および監査利用について | 企業法研究第215輯 | 昭和48年4月 |
| 73. | E D P 監査の基礎 | 企業会計25巻8号 | 昭和48年8月 |
| 74. | 監査理論の動向について | 会計104巻2号 | 昭和48年8月 |
| 75. | 連結財務諸表監査の問題点について | 産業経理33巻8号 | 昭和48年8月 |

- | | | | |
|-----|---------------------------|-------------------------|----------|
| 76. | システム監査と内部統制報告書 | 産業経理33巻9号 | 昭和48年9月 |
| 77. | 監査報告書の移行形態とその判断規準について | 会計人コース8巻12号 | 昭和48年12月 |
| 78. | 外部報告会計の発展と監査機能の拡張 | 企業会計26巻1号 | 昭和49年1月 |
| 79. | 米国における四半期報告書の監査 | 産業経理34巻2号 | 昭和49年2月 |
| 80. | EDP監査における内部統制の評定について | 香川大学経済論叢
46巻4・5・6号 | 昭和49年2月 |
| 81. | EDP環境における監査手続の現状と将来(一) | 会計105巻5号
(大矢知浩司との共著) | 昭和49年5月 |
| 82. | EDP環境における監査手続の現状と将来(二) | 会計105巻6号
(大矢知浩司との共著) | 昭和49年6月 |
| 83. | 監査証明機能の拡張と監査概念について | 会計ジャーナル6巻11号 | 昭和49年10月 |
| 84. | 利益予測情報の公開と監査証明について | 税経セミナー19巻12号 | 昭和49年11月 |
| 85. | 新しい監査体制について | 企業会計27巻1号 | 昭和50年1月 |
| 86. | 利益予測情報の公開・監査および監査人の問題について | 香川大学経済論叢
47巻4・5・6号 | 昭和50年2月 |
| 87. | 監査理論の展開に関する一考察 | ビジネス・レビュー
22巻4号 | 昭和50年3月 |
| 88. | 会計監査人の監査意見の問題について | 企業会計27巻3号 | 昭和50年3月 |
| 89. | 監査概念の変化について | 企業会計27巻4号 | 昭和50年4月 |
| 90. | 財務諸表の監査 | 青木茂男・木内佳市編『財務諸表の診断』同文館 | 昭和50年5月 |
| 91. | 英国の監査制度 | 会計ジャーナル7巻5号 | 昭和50年5月 |
| 92. | 監査役監査の性格について | 会計108巻1号 | 昭和50年7月 |
| 93. | 新監査役制度と会計監査人の監査について | 企業会計27巻8号 | 昭和50年7月 |
| 94. | 監査委員会制度とわが国の監査制度について | 税経セミナー20巻16号 | 昭和50年10月 |
| 95. | コンピュータ監査と監査能力について | 税経通信30巻13号 | 昭和50年10月 |
| 96. | 監査意見区分 | 高田正淳編
『監査論』有斐閣 | 昭和50年11月 |
| 97. | 重要性の原則 | 税経セミナー20巻19号 | 昭和50年12月 |
| 98. | 新監査役制度と会計監査人の監査について | 会計109巻1号 | 昭和51年1月 |

- | | | | |
|------|----------------------------|--|----------|
| 99. | 未確定事項の監査 | 会計ジャーナル8巻1号 | 昭和51年1月 |
| 100. | 連結財務諸表監査について | 香川大学経済論叢
48巻5・6号 | 昭和51年2月 |
| 101. | システム監査の特質と方向 | 産業経理36巻3号 | 昭和51年3月 |
| 102. | 監査機能の拡張と監査構造の発展 | 会計109巻6号 | 昭和51年6月 |
| 103. | 監査基準 | 青木倫太郎編
『監査会計論』中央経済社 | 昭和51年9月 |
| 104. | E D P 監査の能力と教育について | 香川大学経済論叢
49巻3・4号 | 昭和51年10月 |
| 105. | E D P 環境における監査人の能力 | 企業会計28巻12号 | 昭和51年11月 |
| 106. | 単一性の原則 | 税経セミナー21巻18号 | 昭和51年12月 |
| 107. | 会計士監査 | 黒沢 清・阪本安一・久保
田音二郎編『会計ハンドブ
ック』中央経済社 | 昭和51年12月 |
| 108. | 監査証拠論と監査構造論 | 会計111巻1号 | 昭和52年1月 |
| 109. | 監査思考と監査方法の展開 | 税経セミナー22巻5号 | 昭和52年4月 |
| 110. | 監査態勢のレベルアップのために | 企業会計29巻4号 | 昭和52年4月 |
| 111. | 限定監査報告書の論理について | 会計ジャーナル19巻6号 | 昭和52年6月 |
| 112. | 監査役監査の諸問題について | 税経セミナー22巻14号 | 昭和52年8月 |
| 113. | 会計監査制度 | 企業会計29巻8号 | 昭和52年8月 |
| 114. | 監査業務 | 企業会計29巻9号 | 昭和52年9月 |
| 115. | E D P 監査における新たな課題
とその対応 | 企業会計29巻11号 | 昭和52年11月 |
| 116. | 中間財務諸表監査制度と諸問題 | 税経通信32巻14号 | 昭和52年11月 |
| 117. | 連結財務諸表監査の特質と方向 | 会計112巻5号 | 昭和52年11月 |
| 118. | 中間財務諸表の監査 | 税経セミナー23巻1号 | 昭和53年1月 |
| 119. | 中間財務諸表監査の基本的性格 | 税経セミナー23巻3号 | 昭和53年3月 |
| 120. | 監査役監査における決算上の問題点 | 監査役103号 | 昭和53年3月 |
| 121. | 中間財務諸表監査と監査構造の展開 | 企業会計30巻4号 | 昭和53年4月 |
| 122. | 監査人の社会的責任 | 税経セミナー23巻14号 | 昭和53年9月 |
| 123. | 新しい監査方法の発展の意義 | 会計114巻4号 | 昭和53年10月 |
| 124. | 監査人の独立性 | 会計人コース13巻15号 | 昭和53年12月 |
| 125. | E D P 会計と監査 | 税経セミナー23巻16号 | 昭和53年12月 |
| 126. | 外国の財務公開制度と日本の
制度との比較 | 会計ジャーナル10巻14号 | 昭和53年12月 |

- | | | | |
|------|-------------------------|---|----------|
| 127. | 法定監査と監査基準 | 黒沢 清・香場嘉一郎監修
『法定監査』中央経済社 | 昭和54年2月 |
| 128. | たな卸資産の通常の監査手続 | 税経セミナー24巻3号 | 昭和54年3月 |
| 129. | 現代監査の理論 | 産業経理39巻3号 | 昭和54年3月 |
| 130. | 四つの監査方法の展開 | 関西大学会計学研究室編
『現代財務会計の動向』
国元書房 | 昭和54年3月 |
| 131. | 企業内容開示制度の多様化と
会計士監査 | 税経通信34巻4号 | 昭和54年4月 |
| 132. | 監査報告書 | 横浜市立大学会計学研究室
編『監査論』同文館 | 昭和54年5月 |
| 133. | 中間財務諸表 | 税経セミナー24巻7号 | 昭和54年6月 |
| 134. | 中間財務諸表 | 横浜市立大学会計学研究室
編『財務諸表論』同文館 | 昭和54年6月 |
| 135. | 内部監査の特質 | 税経セミナー24巻11号 | 昭和54年9月 |
| 136. | 未確定事項に関する条件付意見 | 産業経理39巻10号 | 昭和54年10月 |
| 137. | 会計とコミュニケーション | 会計116巻5号 | 昭和54年11月 |
| 138. | 監査論の全体像をつかむ | 会計人コース別冊12号 | 昭和54年11月 |
| 139. | 中間財務諸表計算の基礎 | 税経セミナー24巻14号 | 昭和54年11月 |
| 140. | 会計監査人の地位と不正支払
防止問題 | 税経通信34巻11号 | 昭和54年11月 |
| 141. | 内部証拠と内部統制の信頼性 | 税経セミナー24巻12号 | 昭和54年12月 |
| 142. | 偶発事象の会計と監査 | 企業会計31巻12号 | 昭和54年12月 |
| 143. | 将来の展望 | 高田正淳・武田隆二・新井
清光・津田直躬・檜田信男
編『監査論』有斐閣 | 昭和55年2月 |
| 144. | 保証債務の管理、会計および
監査について | 税経セミナー25巻3号 | 昭和55年3月 |
| 145. | 圧縮記帳の処理 | 税経セミナー25巻4号 | 昭和55年3月 |
| 146. | 偶発事象会計の序説 | 香川大学経済学部研究年報
19号 | 昭和55年3月 |
| 147. | 監査人の独立性と問題点 | 税経セミナー25巻6号 | 昭和55年5月 |
| 148. | 外観的独立性と実質的独立性 | 税経セミナー25巻12号 | 昭和55年9月 |
| 149. | 財務諸表監査の制度と発展 | 高田正淳編『財務諸表の監
査』中央経済社 | 昭和55年9月 |
| 150. | 現代会計士監査の課題について | 会計ジャーナル12巻15号 | 昭和55年12月 |
| 151. | 会計士の自主規制 | 企業会計34巻2号 | 昭和57年2月 |

- | | | | |
|------|--------------------------------|--------------------------------------|----------|
| 152. | 米国における会計士の自主規制システムについて | 香川大学経済学部研究年報 21号 | 昭和57年 3月 |
| 153. | 監査業務の質的統制について | 木内佳市先生還暦記念事業会編『会計および会計管理の研究』同文館 | 昭和57年 4月 |
| 154. | 米国会計士の自主規制システムの重層性について | 香川大学経済論叢 55巻 1号 | 昭和57年 6月 |
| 155. | 監査証明機能の拡張 | 税経セミナー27巻 8号 | 昭和57年 7月 |
| 156. | 監査報告書の意見区分 | 税経セミナー27巻12号 | 昭和57年11月 |
| 157. | 社債の取引と処理 | 税経セミナー27巻13号 | 昭和57年11月 |
| 158. | 監査証明機能の拡張と監査基準 | 会計 122巻 6号 | 昭和57年12月 |
| 159. | アナリティカル・レビューについて | 産業経理44巻 7号 | 昭和58年 1月 |
| 160. | 財務諸表の外部の情報に対する監査人の責任 | 香川大学経済論叢 56巻 3・4号 | 昭和58年 1月 |
| 161. | ディスクロージャー監査論序説 | 香川大会計学研究室編『現代会計学の展開』 | 昭和58年 3月 |
| 162. | 中間財務諸表 | 横浜市立大会計学研究室編『財務諸表論(新版)』同文館 | 昭和58年 4月 |
| 163. | 商法監査の基本的性格と方向性 | 香川大学経済論叢56巻 1号 | 昭和58年 6月 |
| 164. | 会計方針の監査 | 税経セミナー28巻 8号 | 昭和58年 7月 |
| 165. | 内部監査の本質について | 香川大学経済論叢56巻 2号 | 昭和58年 9月 |
| 166. | 会計監査と業務監査の結合 | 企業会計36巻 2号 | 昭和59年 2月 |
| 167. | 財務諸表監査の手段としての業務監査 | 香川大学経済論叢56巻 4号 | 昭和59年 3月 |
| 168. | 中小会社の外部監査——新しい監査制度の創設に対する若干の観点 | 税務通信39巻13号 | 昭和59年11月 |
| 169. | 中小会社の外部監査に関する基本問題について | 税経セミナー29巻13号 | 昭和59年12月 |
| 170. | システム監査と監査人 | 税経セミナー30巻 9号 | 昭和60年 8月 |
| 171. | 会計の体系・構造 | 神戸大会計学研究室編『会計学基礎論』同文館 | 昭和60年10月 |
| 172. | 中小会社監査とその制度選択について | 企業会計37巻10号 | 昭和60年10月 |
| 173. | 監査機能拡張の全体的枠組 | 神戸大学経営学部80周年記念論文集編集委員会編『会計制度の展開』千倉書房 | 昭和61年 1月 |
| 174. | 網羅性の監査について | 税経セミナー31巻 2号 | 昭和61年 2月 |
| 175. | 三つのシステム監査 | 会計 129巻 3号 | 昭和61年 3月 |

- | | | | |
|------|---|---|----------|
| 176. | 監査制度の進展と監査基準 | 企業会計38巻4号 | 昭和61年4月 |
| 177. | 専門家による「調査」を巡って | 税経通信41巻6号 | 昭和61年5月 |
| 178. | アナリティカル・レビュー | 国民経済雑誌 154 巻 2 号 | 昭和61年8月 |
| 179. | ディスクロージャーとシステム監査 | 企業会計38巻10号 | 昭和61年10月 |
| 180. | 監査役監査のあり方——会計監査,
システム監査, 経営監査に関連
して—— | 監査役 225 号 | 昭和61年12月 |
| 181. | 中小会社監査に対する一つの
アプローチ | 会計 131 巻 3 号 | 昭和62年3月 |
| 182. | 監査役の経営監査 | 監査役 229 号 | 昭和62年3月 |
| 183. | 中小会社監査問題の総括的観点 | 産業経理47巻1号 | 昭和62年4月 |
| 184. | 監査論の課題と領域 | 神戸大学経済経営学会『経
営学・会計学・商学研究の
ために』増補改訂第4版 | 昭和62年4月 |
| 185. | 情報とコントロール・システム | 日本内部監査協会編『情報
システム監査の実務』同文
館 | 昭和62年9月 |
| 186. | 情報システム監査の目的 | 日本内部監査協会編『情報
システム監査の実務』同文
館 | 昭和62年9月 |
| 187. | システム監査の理論構造 | 神戸大学経営学部
研究年報34号 | 昭和63年3月 |
| 188. | 財務諸表監査における監査戦略 | 税経セミナー33巻3号 | 昭和63年3月 |
| 189. | リスク指向監査について | 国民経済雑誌 157 巻 5 号 | 昭和63年5月 |
| 190. | 現代監査の展開——リスク指向
監査に関連して | 会計 133 巻 6 号 | 昭和63年6月 |
| 191. | 財務諸表監査におけるリスク分析 | 税経セミナー33巻6号 | 昭和63年6月 |
| 192. | 財務諸表監査における分析的
監査手続 | 税経セミナー33巻8号 | 昭和63年8月 |
| 193. | 米国監査基準書における内部
統制概念の変化 | 神戸大学経営学部
研究年報35号 | 平成元年3月 |
| 194. | 現代監査思考の転換 | 企業会計41巻4号 | 平成元年4月 |
| 195. | 中小会社の調査の問題に対する
監査論的視点 | 商事法務1181号 | 平成元年4月 |
| 196. | 分析手続と会計上の見積りの監査 | 産業経理49巻2号 | 平成元年7月 |
| 197. | 社会的期待とゴーイング・コン
サーン監査 | 会計 136 巻 9 号 | 平成元年9月 |
| 198. | 米国監査基準書におけるゴーイ
ング・コンサーン監査 | 税経セミナー34巻13号 | 平成元年10月 |

- | | | | |
|------|------------------------------------|---------------------------------|---------|
| 199. | 倒産予測と分析手続 | 税経通信44巻12号 | 平成元年11月 |
| 200. | 監査基準およびその設定主体の
分化と統合 | 企業会計42巻1号 | 平成2年1月 |
| 201. | 監査報告書における早期警戒情報 | 国民経済雑誌 161巻3号 | 平成2年3月 |
| 202. | 監査論の課題と領域 | 神戸大学経済経営学会『経営学・会計学・商学研究のために』第5版 | 平成2年4月 |
| 203. | 監査役監査の有効化の方策について | 産業経理50巻4号 | 平成3年1月 |
| 204. | 監査基準・準則改正の基本的観点 | 税経通信46巻1号 | 平成3年1月 |
| 205. | 現代監査方法論について——リスク指向監査の基本的思考—— | 岡山大学経済学会雑誌 22巻3・4号 | 平成3年2月 |
| 206. | 監査リスク・モデルに関する諸問題について | 国民経済雑誌 163巻4号 | 平成3年4月 |
| 207. | 監査基準の国際的統一化について | 税経セミナー36巻8号 | 平成3年6月 |
| 208. | 現代監査方法の多様化と構造化 | 会計 140巻1号 | 平成3年7月 |
| 209. | セグメント情報の開示に関する会計手法について——その特徴と問題点—— | 税経セミナー36巻11号 | 平成3年8月 |
| 210. | バブル経済の崩壊とリスク指向監査 | 企業会計43巻9号 | 平成3年9月 |
| 211. | 監査判断研究の動向について | 産業経理51巻3号
(井上善弘との共著) | 平成3年10月 |
| 212. | 監査報告書における特記事項について | 税経通信46巻15号 | 平成3年12月 |
| 213. | 監査判断研究の段階と展望について | 税経セミナー37巻2号
(井上善弘との共著) | 平成4年2月 |
| 214. | 内部統制に関する一考察——社会的期待と監査人の論理との調整—— | 国民経済雑誌 165巻3号 | 平成4年3月 |
| 215. | 現代監査制度の有効化の視点 | 税経セミナー37巻16号 | 平成4年12月 |
| 216. | 分析的手続の意義と問題点——分析的手続の検討(その1) | 税経セミナー38巻2号 | 平成5年2月 |
| 217. | 社会的期待と現代監査の展開 | 会計 143巻3号 | 平成5年3月 |
| 218. | 監査計画段階における分析的手続——分析的手続の検討(その2) | 税経セミナー38巻3号 | 平成5年3月 |
| 219. | リスク指向監査と分析的手続 | 産業経理53巻1号 | 平成5年4月 |
| 220. | 監査の実施過程における分析的手続——分析的手続の検討(その3) | 税経セミナー38巻5号 | 平成5年4月 |
| 221. | 監査の最終段階における分析的手続——分析的手続の検討(その4) | 税経セミナー38巻6号 | 平成5年5月 |

- | | | | |
|------|--|--------------|---------|
| 222. | 分析的手続と監査手続の体系
——分析的手続の検討(その5) | 税経セミナー38巻7号 | 平成5年6月 |
| 223. | 監査役監査におけるリスク指向監査 | 監査役322号 | 平成5年9月 |
| 224. | 財務諸表の一般原則, 真实性の原則 | 税経セミナー38巻17号 | 平成5年12月 |
| 225. | 内部監査におけるリスク・モデル | 国民経済雑誌169巻2号 | 平成6年2月 |
| 226. | グローバル環境下の監査 | 会計145巻4号 | 平成6年4月 |
| 227. | 会計処理方法の原始選択と継続性 | 税務通信49巻6号 | 平成6年5月 |
| 228. | リスク指向監査と監査のネット
ワーク化——アイベック
粉飾決算事件の教訓—— | 企業会計46巻9号 | 平成6年9月 |
| 229. | 情報監査と実態監査との融合 | 産業経理55巻2号 | 平成7年7月 |

一 辞 典

- | | | | |
|-----|---------------------------------|---------|----------|
| 1. | 神戸大学会計学研究室編
『新会計学辞典(追補版)』 | 同文館 | 昭和43年7月 |
| 2. | 神戸大学会計学研究室編
『管理会計ハンドブック』 | 中央経済社 | 昭和44年4月 |
| 3. | 大田哲三, 山下勝治, 番場嘉一郎
監修『会計学大辞典』 | 中央経済社 | 昭和46年1月 |
| 4. | 大山政雄・湧田宏昭編
『会計情報ハンドブック』 | 同文館 | 昭和49年10月 |
| 5. | 横浜市立大学会計学研究室編
『新会計監査事典』 | 同文館 | 昭和51年6月 |
| 6. | 神戸大学会計学研究室編
『第三版会計学辞典』 | 同文館 | 昭和51年10月 |
| 7. | 神戸大学会計学研究室編
『第三版会計学辞典(追補版)』 | 同文館 | 昭和53年7月 |
| 8. | 番場嘉一郎編『新版会計学大辞典』 | 中央経済社 | 昭和54年10月 |
| 9. | 黒澤清編『会計学辞典』 | 東洋経済新報社 | 昭和57年10月 |
| 10. | 森田哲彌, 宮本匡章編
『会計学辞典』 | 中央経済社 | 昭和58年10月 |
| 11. | 神戸大学会計学研究室編
『第四版会計学辞典』 | 同文館 | 昭和59年4月 |
| 12. | 番場嘉一郎編『新版会計学大辞典』
(第3版増補版) | 中央経済社 | 平成5年3月 |

一 書 評

- | | | | |
|----|--------------|----------------------|---------|
| 1. | 大矢知浩司著『会計監査』 | 日本経済研究センター会報
175巻 | 昭和47年4月 |
|----|--------------|----------------------|---------|

- | | | | |
|-----|---|-----------------|----------|
| 2. | 日下部与一著『監査基準逐条詳解』 | 企業会計24巻11号 | 昭和47年11月 |
| 3. | 久保田音二郎著『適正表示の監査』 | 産業経理32巻12号 | 昭和47年12月 |
| 4. | 檜田信男他著『現代の業務監査報告』 | 企業会計26巻3号 | 昭和49年3月 |
| 5. | 久保田音二郎著『監査役監査制度』 | 企業会計27巻2号 | 昭和50年2月 |
| 6. | 高田正淳著『最新監査論』 | 企業会計31巻10号 | 昭和54年10月 |
| 7. | 石田三郎著『監査意見形成論』 | 関西学院大学商学論究32巻1号 | 昭和59年6月 |
| 8. | 千代田邦夫著『アメリカ監査制度発達史』 | 立命館経営学23巻4号 | 昭和59年11月 |
| 9. | アンドリュ・D. チェンバース著
大塚俊郎監訳『コンピュータ監査論』 | 産業経理46巻4号 | 昭和62年1月 |
| 10. | Edward Blocher and John J. Willingham, <i>Analytical Review</i> | 国民経済雑誌 155巻4号 | 昭和62年4月 |
| 11. | 可児島俊雄・友杉芳正・津田秀雄著『経営業務監査』 | 産業経理48巻3号 | 昭和63年10月 |
| 12. | Nancy R. Mangold, <i>Changing Auditors and the Effect on Earnings, Auditor's Opinions, and Stock Prices</i> | 国民経済雑誌 159巻5号 | 平成元年5月 |
| 13. | 可児島俊雄著『システム監査の基礎知識』 | 産業経理52巻2号 | 平成4年7月 |
| 14. | 堀江正之著『システム監査の理論』 | 会計144巻2号 | 平成5年8月 |

—座談会—

日本会計研究学会

- | | | |
|----|---|---------|
| 1. | 第28回大会 統一論題「会計情報と監査原則」 | 昭和44年5月 |
| 2. | 第34回大会 統一論題「新監査制度と会計上の諸問題」 | 昭和50年6月 |
| 3. | 第36回大会 統一論題「連結財務諸表監査の課題と方法」 | 昭和52年5月 |
| 4. | 第41回大会 統一論題「わが国会計諸基準の現代的課題：監査基準への提言」 | 昭和57年6月 |
| 5. | 第43回大会 統一論題「会計における継承と発展：情報化社会における継承と発展」 | 昭和59年5月 |
| 6. | 第51回大会 統一論題「流動的監査環境の変化に適合した監査論の展開——法と倫理への配慮を重視して——：社会的期待と現代監査の展開」 | 平成4年9月 |
| 7. | 第52回大会 統一論題「グローバル環境下の監査」(座長) | 平成5年10月 |

日本監査研究学会

- | | | |
|--------------|---|----------|
| 1. 第5回関西西部会 | 統一論題「商法監査の基本問題：
商法監査の基本的性格と方向性」 | 昭和58年3月 |
| 2. 第7回全国大会 | 統一論題「財務諸表監査拡大の論理：
監査機能拡大の全体的枠組みについて」 | 昭和59年11月 |
| 3. 第8回臨時全国大会 | 統一論題「中小会社の監査」(パネラー) | 昭和60年5月 |
| 4. 第11回全国大会 | 統一論題「監査の本質と社会的役割
——監査基準・国際化との関連——」
(座長) | 昭和63年6月 |

— 解 説 —

- | | | |
|--|--------------------------|---------|
| 1. 監査論問題解説 | 会計人コース6巻7号 | 昭和46年7月 |
| 2. 財務諸表監査の基本的な骨組み | 会計人コース8巻1号 | 昭和48年1月 |
| 3. 監査論問題解説 | 日下部与一編
『監査論問題演習』中央経済社 | 昭和48年4月 |
| 4. 監査論問題解説 | 税経セミナー18巻6号 | 昭和48年6月 |
| 5. 財務諸表論の基礎——会計構造について | 税経セミナー35巻2号 | 平成1年1月 |
| 6. 簿記論実力養成演習——ステップ
バイステップ学習——第I部
個別学習編「投資その他の資産」 | 税経セミナー35巻16号 | 平成2年11月 |
| 7. 財務諸表論理論演習問題 第I部
財務諸表の一般原則「明瞭性の
原則」 | 税経セミナー36巻15号 | 平成3年11月 |
| 8. 財務諸表論個別例題演習 第I部
損益計算書作成の個別例題
「繰延資産の償却」 | 税経セミナー37巻17号 | 平成4年12月 |
| 9. 財務諸表論理論演習問題第I部 財
務諸表の一般原則「真实性の原則」 | 税経セミナー38巻17号 | 平成5年12月 |